

【PMI 日本支部会員向け企画】

「SUSKENERGY プロボノマッチング会」のご案内

組織拡大員会 齊藤学

1. 実施背景

- ・ 社会起業大学主催の「ソーシャルビジネスグランプリ 2019」(3/10 開催) への協賛にあたり、協賛項目のひとつとしてグランプリ受賞者と PMP を保有する PMI 日本支部下会員とのプロボノマッチング機会の提供を副賞として設定させていただいた。
- ・ 当日のファイナリストから最終結果として、SUSKENERGY 渡邊千春氏がグランプリを受賞、上記副賞の贈呈を行った。
- ・ 実行(プロボノマッチング機会の提供)にあたっては、本件趣旨に最も親和性が高いと考えられるソーシャル PM 研究会の協力を得、機会設定と企画内容の詳細化を行った。

2. プロボノマッチング会・開催概要

- ・ 日時：2019 年 5 月 13 日(月) 20:00~21:00
- ・ 場所：PMI 日本支部 会議室
東京都中央区日本橋中洲 3-15 センタービル 3 階
- ・ 対象者：PMI 日本支部会員および本件関係者から推薦があった方
- ・ 参加費：無料

3. アジェンダ

- ① 開催趣旨説明
- ② SUSKENERGY 渡邊千春氏による事業説明
- ③ 参加者との質疑応答・事業内容に関するディスカッション
- ④ 賛同者・協力希望者の確認

※ 終了後、渡邊氏と参加者有志による交流会を開催予定。

4. 本件担当者・問い合わせ先

- ・ 実施責任者：組織拡大委員会 齊藤 (msaito@skylight.co.jp)
- ・ 実施協力者：ソーシャル PM 研究会 藤井、大久保

5. SUSKENERGY 渡邊千春氏について

《社会起業大学紹介文より》

『元エリートサラリーマンの覚悟！福島をその風で起こす「さすけない」エネルギー革命
実感が伴う『さすけない』復興事業を！』

戊辰戦争の激戦地福島県二本松市生まれのせいか明治維新以降の大企業・大都会を中心にしたエコシステムに疑問を感じます。2011年にはGEの金融事業に在籍していましたが、畑違いのGE Renewable Energyというビジネスに社内転籍し、風力発電所の開発と当面米作に代わる綿作りという福島県沿岸部での復興事業を着想しました。事業者として低風速エリアという陸上風力発電のフロンティアを開拓するためにSUSKENERGYを起業しました。

大企業により開発されてきた日本の風力発電所は、7m/s前後以上の風況の良い場所にあり、弊社は、福島県の事故を起こした原発から20km圏内の沿岸部で発電所を開発しています。そこは低風速の地域です（平均5.0m/s前後）が、世界的には事業が成立している風速と立地条件であるため風車メーカーであるGE在籍中から行政や地権者に提案してきました。発電所予定地は津波を被った田んぼでした。地権者からこの土地に太陽光のパネルを敷いて20年後に荒れた土地を子供や孫に残すのは忍びないと聞かされました。風車と米作り並みに付加価値生み出す可能性があるオーガニックコットン栽培の組み合わせは多くの地権者の方の賛同を得ることが出来ました。しかし、パートナーとして選んだ日本の大手の事業者は風が弱いことを理由に事業を撤退。このまま大企業のロジックで、多くの地権者らから託された希望の芽を摘みたくないとの思いが起業につながりました。2017年から綿作りをはじめています。地元優先のエコシステムを作るために製造業が盛んな福島県ならではのローカルコンテンツが高い、そして避難している元住民も安心して投資ができる発電所にするという二つの課題を克服する金融サービスをミュンヘン再保険という保険会社と開発しています。GEは世界最大級の風車を2019年を目処に市場に投入しますが、この風車を弊社に供給してもらえよう協議中です。社名にも込められた地域の人々に「さすけない（大丈夫だという方言）」と思ってもらえる事業を一日でも早く成立させ福島県の沿岸部で原発一基分ぐらいの風力発電所を開発したいと思っています。

《開催レポート》

https://socialvalue.jp/final/2019_report/index.html

《渡邊氏プレゼン動画》

<https://www.youtube.com/watch?v=XbXRVqw1Wj4>